猫基金☆Help!ニャッ

飼い主のいない猫不妊手術助成金実施要領

捨て犬!捨て猫!ゼロの会

1 趣旨

浜松市内およびその周辺の捨て猫による被害や糞尿による生活衛生環境の悪化や住民同士によるトラブルを防ぐと共に、《やさしい街づくり》と《コミュニティーの再構築》を図るため、「やさしい心・思いやりの心」を地域に伝え子供から大人まで「命を大切にする心」を育む中間支援(助成等)と心のユニバーサルの活動へとつなげる。

☆浜松市「ユニバーサルデザイン条例」平成15年4月1日施行

思いやりの心が結ぶやさしいまちづくりを進めると共に"子どもへの教育"だけでなく人への教育、つまり"社会教育"も大切と考えユニバーサルデザインに配慮した教育を推進している。

(浜松市企画部ユニバーサルデザイン課 ユニバーサルデザイン条例をわかりやすく説明するパンフレットより抜粋)

2 事業の対象

浜松市内に生息する飼い主のいない猫

3 事業の実施主体

NPO(任意団体) 「捨て犬!捨て猫!ゼロの会」

 $\mp 432 - 8023$

浜松市中区鴨江3丁目61-1 ぷらっとほーむ浜松内

電話 090-4213-4718 ファックス 053-457-3816

4 事業の内容

(1) 不妊手術に要した経費の助成

助成金は、事前に交付決定を受けた猫について、申請書(参照:別紙1)に不妊手術に要した<u>領収書が添付された申請書</u>を受け取り後、現金または送金(銀行・郵便)にて適宜支払い処理をする。メス猫は上限5千円とし、オス猫は上限3千

円とする。交付を受けた猫は申請者や相談者などに持ち込んでもらう。尚、相談 に応じる。

ア 助成金額について

* 手術に要した経費の3分の1とし、四捨五入にて百円単位で支払う。

例:11000÷3=3666.666・・・ 助成金は¥3700

- * 期(春期2/22~8/31と秋期9/1~2/21)をまたぐことの無い多頭申請については不妊手術に要する経費の負担を軽減するため、3匹目から上記金額に加えて1匹¥500の加算をして、8匹目からは上記金額に加えて1匹¥1000の加算をすることとする。但し、メスもオスも上限(5千円と3千円)の限りではない。
- * 助成金が、他会や市町村と重複して申請される場合は、前者の申請金額を 差し引いた額の経費の3分の1とし、四捨五入にて百円単位で支払う。こ の場合、<u>領収書と助成された金額がわかるもののコピーを添付</u>することと する。多頭申請は会にて検討の結果加算する場合がある。
- * 動物ボランティアの方からの申請は、手術に要した経費の3分の1とし、 四捨五入にて百円単位で支払う。但し、自活動にて手術に要する資金を何 らかで得ているため、メス猫は上限2千円とし、オス猫は上限千円とする。 多頭申請については加算しない。
- * 浜松市内周辺の市町村の地域住民から相談があった場合は、相談に応じて 助成する場合があることとする。多頭申請については加算しない。
- * 交付決定を受けた猫は、1ヶ月以内に施術して速やかに事務局に連絡又は 申請書等が届かなければ、無効とする。交付決定を受けるには、事前に相 談連絡が必要となる。

イ 基金箱の設置

- * 浜松市内及び周辺地域の店舗や企業に呼びかけて、見やすい場所に基金箱 を通年で設置してもらいPRのためのポスターやチラシなどを配備する。
- * ブログを活用して協賛店舗や企業のPRや店舗や企業のイメージアップや 誘客を促進する。
- * 基金の回収は募金期間が終わった(春期 $2/22\sim8/31$ と秋期 9/1 $\sim 2/21$)後の年 2 回とする。

ウ資金調達

- * 基金箱による現金や募金活動と猫基金への現金寄付または送金(銀行・郵便)寄付とする。
- * 募金活動は、春期 (2/22~8/31) と秋期 (9/1~2/21) の 年2回とする。
- * 回収は速やかに行い事務局が集計して代表に報告する。

工 資金運用

- * 春期 (2/22~8/31) で集められた基金は秋期で活用する。 そして、秋期 (9/1~2/21) で集められた基金は春期で活用する。
- オ 飼い主不明猫不妊手術助成金申請書について
 - * 申請者(相談者)は、記入洩れのないように全て書き込み捺印をする。そして、処置した獣医師の記入と動物病院で生殖機能を処置した証明および捺印をもらうこととする。捺印がない場合は、無効とする。
 - * 不正の申請があった場合は、実施主体が手術に要した金額の倍の代金を申 請者(相談者)に請求し支払いを命じることとする。
 - * 実施主体は助成金の金額を記入し、受け取りのサイン(名前と連絡先および捺印)を必ずもらう。
 - * 手術済みの印(ピアス・耳カット)は任意とする。

☆ ピアス・耳カットとは

いずれも猫の体に危険が無く、手術済みの猫として判別ができる。そして、近隣にもう手術が済んでいることがアピール出来る。ピアスは、毛細血管に注意して皮の薄い疾患のない部位を選び、ナイロンやステンレスのコーティングされた手術糸などで釣具用などのフラッシュビーズを内外で装着する。装着後にピアスが外れてしまったり、猫の固体によって装着された部位が化膿する場合がある。

耳カットは全身麻酔の状態で耳の先端部分をはさみ・メス・電気メスなどで90度以上の扇形に切り取る。ケンカなどで自然にできる傷のほとんどは鋭角なので、それと区別が出来る。よりはっきり区別をするために両方の耳をカットする場合も多く、世界各国に普及している。

マイクロチップの普及が進んでいるアメリカでも、飼い主のいない猫の 識別には耳カットが施術されている。昨今、日本でも耳カットをする猫 が増えている。中には、カットは可哀想という声もある。

(2)動物相談会の開催

毎月第一日曜日 10:00~14:00 (事前予約)

ときわ屋にて犬や猫の動物についての相談を受付ける。

 $\mp 434 - 0038$

浜松市浜北区貴布袮1814-5 電話 053-587-7006

* 随時 "パネル展"や "犬猫ふれあい広場"で啓発啓蒙活動を開催する。

ア 備品貸し出しについて

* トラップゲージ(捕獲機)やキャリーケースは、相談に応じて不妊手術の目的に限り有料(7日間¥500で応相談)にて貸し出す。但し、これらを破損や紛失した場合は購入時の倍の代金をもって弁償とする。(参照:別紙2)

イ 猫の捕獲について

- * 申請者又は相談者などの自助努力とする。但し、捕獲困難な場合は実施主体が依頼を受けて、事務局が有料(1匹¥1000で応相談)にて捕獲する場合がある。
- ウ 動物病院の問い合わせについて
 - * 相談があった場合に限って、相談者や申請者のニーズに見合った周辺の動物病院を伝える。但し、不妊手術料金などについては一切伝えることなく 浜松市内の一般料金を伝えることとし、動物病院に料金や手術内容など(参照:別紙3)を直接問い合わせてもらう。動物病院の斡旋はしない。
- (3) やさしい街づくりとコミュニティーの再構築
 - ア リーフレットやポスター・チラシの作成
 - イ 動物ふれあい活動(野外イベント)の開催
 - ウ 紙芝居や出前講座(勉強会)「フォーラムシアター」の開催

☆フォーラムシアターとは

人々が、演劇を通じて、問題の解決方法を探る場のこと。身近な問題で、解決のつかない状況を観客に示し、参加者が「その状況」について、ともに考え、解決方法を探っていく。

☆フォーラムシアターを行なう

思うようにはいかないまま終わってしまう劇を1度上演し、見ている人も演じている人も「その状況」について考える。もう1度、同じ劇を上演し、今度は、「私ならこうする」というアイディアがある人が、手を挙げて途中で劇を止め、考えを述べる。そして、演じている人の代わりに舞台にあがり、解決策を実行できるかどうか試してみる。いくつもの、幾人かのアイディアを試す。アイディアは、ちょっとしたこと、たとえば、言い方、姿勢など、簡単なことで構わない。

☆なりたち

フォーラムシアターとは、1970年にフィリピンで社会運動を行なってきた「フィリピン教育演劇協会 (PETA)」やブラジルの演出家アウグスト・ボアールが開発したといわれている。ボアールは演劇を使ってコミュニティーの問題を抽出する「法律制定演劇」なども実践している。現在、南米、アジア、ヨーロッパなどを中心にジェンダー、労働、地域づくり、国際交流など、多くの分野で取り入れられている手法だ。

☆フォーラムシアターの効果

私たちは、新聞やマスメディアを通して、社会的な問題とされることについて、どんなことか、またその動向を日々知らされている。しかし、自分の問題として、それを受け取れるか、または、具体的に解決のために、どう一歩を踏み出すのかについては、わからないことが多いのではないか。フォーラムシアターでは、1人の困りごとのなかに、とてもたくさん多くの人が共有することが出来る関係、気持ち、行動などがあることに気づくことが出来る。必ずしも解決方法が見つからなくても、「その状況」に関する情報が集るとともに、多様な考えがあるということを感じ、参加者それぞれの納得を促します。また、言葉だけでなく、全身を使ってイメージすることにより、考えることとカラダが分離せず、ある種の気軽さから、新たな発見が期待出来る。

(4) その他

5 実施計画

- (1) 静岡県が動物愛護の管理推進の策定に対する計画事業の一環という考え方のもと、実施する。
- (2) 浜松市が平成19年度からモデル地区での飼い主のいない猫との共生を啓発する事業のうち不妊手術費用を縮小したため、不妊手術をしようとする住民に負担をかけず猫の被害に困る住民が増えないように、実施する。
- (3) 行政だけに頼るのではなく、市民の力で「避妊・去勢手術」を継続するため、実施する。
- (4) 通年事業として前期9/1~2/21と後期2/22~8/31で実施する。
- (5) 浜松市が施行するユニバーサルデザインに配慮した教育の推進の一環という考え方のもと、「やさしい心、思いやりの心」を社会に伝え、子供から大人まで「命を大切にする心」を育むため、「やさしい街づくり宣言♪」ステッカーを猫基金の協賛店や協賛企業等に配布し「やさしい街づくり」や「地域コミュニティーの再構築」を目指す。
- (6) 平成21年2月22日から要領に基づいて実施する。
- (7) その他

6 事業の周知

本事業について地域新聞や情報誌・ブログや会報・ポスターやチラシ・動物相談会や実施主体と他主体が実施するイベントなどを通じて広く地域住民に広報する。さらに、浜松市や静岡県獣医師会西遠支部などの関係機関へ積極的に働きかける。

また、その際、猫基金について次のことを十分理解してもらうこととする。

ア 営利目的の使用ではないこと

- イ 保護を目的とした活動ではないこと
- ウ 集めた基金は助成金以外で会の経費などに充当することがないこと

7 事業の報告

- (1) 事務局は、基金の集計と月間の事業実績をとりまとめブログに掲載し、前期・後期終了後は速やかに猫基金の協賛店や企業に報告する。
- (2) 事務局は新規に猫基金の協賛店や企業に基金箱を設置した場合は、新規設置を代表に速やかに報告する。

作成日 平成21年1月31日

以上